

## 視察施設連絡先

### 春蘭の里(春蘭の宿)

〒927-0322 石川県鳳珠郡能登町宮地16-9  
TEL : 0768-76-0021

### キリコ会館

〒928-0008 石川県輪島市マリンタウン6番1  
TEL : 0768-22-7100



フィールドエクスカージョン 1

# 能登の里山里海の伝統文化と サステイナブルな地域づくり

(輪島市、能登町)

2016年10月29日(土)

古くからその土地に伝わる農業や祭礼など里山里海の伝統文化は、近年人々の生活様式の変化と共に多くの地域で失われつつある。しかし、それらの価値を見出し、次世代に継承していく工夫を人々が知恵を絞って模索している地域がある。里山里海の伝統文化とそれを活かした地域づくりの現場に迫る。



## 第1回 アジア生物文化多様性国際会議

### 1st Asian Conference on Biocultural Diversity

第1回アジア生物文化多様性国際会議開催委員会事務局  
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地(石川県企画振興部企画課内)  
TEL : 076-225-1324 FAX : 076-225-1315  
Email : bcd-2016@pref.ishikawa.lg.jp

8:30

## あえの風 出発

9:30~10:45

### ① まるやま組 (輪島市)



奥能登に息づく知恵や慣わしを、様々な人がそれぞれの立場で楽しみ、受け継ぎ、伝えようと、住民が主体となって活動する、土地に根差した学びの場。ユネスコ無形文化遺産に登録された、奥能登の家々に伝わる密室性の高い農耕儀礼「あえのこと」を、開かれた祭礼として現代の人々に継承する「まるやま組のアエノコト」の取り組みは、2014年生物多様性アクション大賞※を受賞している。

※生物多様性アクション大賞:国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)が主催。地産地消で旬の食材を使う食堂(たべよう)、海や川、山での自然体験(ふれよう)、美しい自然や生きものの姿を写真で表現(つたえよう)、地域に残る伝統文化の保存(まもろう)、環境に配慮した商品開発(えらぼう)など、5つのアクションに貢献する団体・個人の取り組みを表彰し、「生物多様性」を広める。

11:25~12:55

### ② 春蘭の里 (能登町) 【昼食】



里山の恵まれた自然を最大限に生かし、農家民宿を核とした農村振興に地域ぐるみで取り組む。農家民宿の外観は奥能登独特の黒瓦と白壁として地域の景観を維持するとともに、食事には山菜等の地元の食材を使用すること、輪島塗の膳を用いることなど、こだわりをもったおもてなしでお客を迎えてくれる。

13:45~14:00

### ③ 白米千枚田 (輪島市)



世界農業遺産「能登の里山里海」のシンボリックな景観。日本海をバックに急峻な斜面を削るようにしてつくられた千を超える田んぼが、緑の幾何学模様を生み出している。棚田オーナー制度を設け、美しい棚田の景観と昔ながらの米作りを維持する取り組みも高く評価されている。

※写真は夏の千枚田

14:20~15:10

### ④ キリコ会館 (輪島市)



「キリコ祭り」は、神輿のお供にキリコと呼ばれる巨大な御神灯が威勢よく担ぎ出され、道中を練り歩く祭りの総称。日本人の美意識や宗教観が色濃く残されるキリコ祭りは、昨年、日本遺産の第1号に認定された。能登半島では夏から秋にかけて約200の地区でキリコ祭りが行われている。近年では過疎化が進む地区で、県内外の学生がキリコの担ぎ手として祭りに参加し、伝統文化を支えている。

15:40~15:50

### のと里山空港 着

※金沢駅・小松空港まで乗車の方は、のと里山空港でバスをお乗り換え頂く可能性がございますのであらかじめご了承ください。

18:00頃

### 金沢駅 着

19:00頃

### 小松空港 着

●天候により、行程を変更する場合があります。

## 視察施設連絡先

### のと海洋ふれあいセンター

〒927-0552 石川県鳳珠郡能登町字越坂3-47  
TEL : 0768-74-1919

### やなぎだ植物公園(あえのこと、PICCORO)

〒928-0312 石川県鳳珠郡能登町字上町口部-1-1  
TEL : 0768-76-1680

### 能登学舎

(金沢大学「能登里山里海マイスター」育成プログラム事務局)  
〒927-1462 石川県珠洲市三崎町小泊33-7  
TEL : 0768-88-2568

### 宗玄酒造株式会社

〒927-1225 石川県珠洲市宝立町宗玄24-22  
TEL : 0768-84-1314



フィールドエクスカージョン 2

# ユネスコ無形文化遺産「あえのこと」と 能登の自然を活かした人材育成

(能登町、珠洲市)

2016年10月29日(土)

ユネスコ無形文化遺産に登録された能登の伝統的な祭礼「あえのこと」の実演を見学する。また、近年注目を集める能登の豊かな自然を活かした人材育成のうち、のと海洋ふれあいセンターの環境教育と能登里山里海マイスターをクローズアップする。



## 第1回 アジア生物文化多様性国際会議

### 1st Asian Conference on Biocultural Diversity

第1回アジア生物文化多様性国際会議開催委員会事務局  
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地(石川県企画振興部企画課内)  
TEL : 076-225-1324 FAX : 076-225-1315  
Email : bcd-2016@pref.ishikawa.lg.jp

8:30

## あえの風 出発

10:00~11:10

### ① のと海洋ふれあいセンター(能登町)



海の自然に関する調査研究、海洋教育のほか、スノーケリングをはじめとした九十九湾の自然を活かした様々な海の体験プログラムを提供する、能登半島の「海に親しみ、海を知る」ことができる施設。今回は森と海とを行き来するアカテガニの保全を通じて、人と、自然と、地域社会をつなぐまちづくりに取り組むグリーンキーパーズの活動も紹介する。

11:30~12:00

### ② あえのこと(能登町)



奥能登地域の農家に古くから伝わる「あえのこと」は、稲作を守る“田の神様”を祀り、感謝を捧げる農耕儀礼。口頭伝承ではなく、行為伝承によって今日まで受け継がれており、また、各家の奥座敷でひっそりと執り行われるため、密室性が高く、他家がどのような「あえのこと」を行っているのか、その詳細を知る術はない。本来はそのような閉鎖的な儀式だが、近年、この伝統を後世に伝えようと、神事を見学できるようにするなどの取り組みが行われている。2009年、ユネスコ無形文化遺産登録。

12:10~12:50

### ③ やなぎだ植物公園 PICCORO(能登町)【昼食】



能登産の食材にこだわった「能登の里山里海御膳」を提供する。お米は能登町上長尾地区のため池の水で栽培された「秘田米」を使用している。

12:50~13:30

### ④ 能登里山里海マイスター(珠洲市)



能登半島の先端部にある廃校舎を利用した「能登学舎」を拠点に、金沢大学が2007年度から世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」を世界に発信し、同時に、自然と共生する社会を考え、地域の課題解決に取り組む人材の育成に取り組んでいる。2015年度までに128名の修了生を輩出し、修了生らは能登をはじめ全国各地で活躍している。

14:00~14:50

### ⑤ 宗玄酒造(珠洲市)



江戸時代(1768年)創業以来約250年の歴史をもつ能登最古の酒蔵。日本を代表する4大杜氏のひとつ、能登杜氏発祥の蔵として、地元の米と水にこだわった酒づくりを続けている。全国新酒鑑評会で金賞を15回受賞している。近年では、廃線となった鉄道のトンネルを貯蔵庫(隧道蔵)として整備するなど環境に配慮した取り組みや、地元中学生の日本酒タイムカプセルといった地域活性化にむけた取り組みも行っている。

15:40~15:50

### のと里山空港 着

※金沢駅・小松空港までご乗車の方は、のと里山空港でバスをお乗り換え頂く可能性がございますのであらかじめご了承ください。

18:00頃

### 金沢駅 着

19:00頃

### 小松空港 着

●天候により、行程を変更する場合があります。

## 視察施設連絡先

### 石川県漁業協同組合西海支所(富来漁港)

〒925-0566 石川県羽咋郡志賀町西海風戸ヌの8番2  
TEL : 0767-45-1111

### 花嫁のれん館

〒926-0818 石川県七尾市馬出町ツ部49  
TEL : 0767-53-8743

### 昆布海産物處 しら井

〒926-0806 石川県七尾市一本杉町96  
TEL : 0767-53-0589

### のと鉄道株式会社

#### のと鉄道観光列車予約センター

TEL : 0768-52-2300

### 穴水町新崎・志ヶ浦地区里山里山推進協議会 (ボラ待ちやぐら)

TEL : 080-3745-1784



フィールドエクスカージョン 3

# サステイナブルな漁業と 観光による地域活性化

(志賀町、七尾市、穴水町)

2016年10月29日(土)

能登の伝統漁法は、海洋資源を根こそぎ捕ることなく、自然を残し、その恩恵を持続的に受ける知恵がある。環境保全や資源の大切さが見直されている中で能登のサステイナブルな漁業はますます注目を集めている。さらに、このような漁業が生業として、今後も次世代に承継されるための地域のユニークな工夫も見どころ。



## 第1回 アジア生物文化多様性国際会議

### 1st Asian Conference on Biocultural Diversity

第1回アジア生物文化多様性国際会議開催委員会事務局  
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地(石川県企画振興部企画課内)  
TEL : 076-225-1324 FAX : 076-225-1315  
Email : bcd-2016@pref.ishikawa.lg.jp



8:20

## あえの風 出発

9:00~10:20

### ① 富来漁港(志賀町)



富来漁港のある志賀町富来の歴史は古く、縄文時代から現在にいたるまで漁業を中心に脈々と人々の生活が営まれてきた。現在でも、定置網漁、かご漁などの環境に優しい伝統的な漁法を継承しつつ、漁港内に廻転寿司を設置するなど全国でもユニークな新しい取り組みにも挑戦し、漁業の活性化を目指している。

※写真は富来漁港の起舟祭

11:15~11:35

### ② 花嫁のれん館(七尾市)



花嫁のれんとは、幕末・明治時代から伝わる、能登などの地域で始まった婚礼の風習の一つで、嫁入りの時に嫁ぎ先の仏間に掛けられ、花嫁がくぐるのれん。本来、花嫁のれんは、婚礼の後は<sup>たんす</sup>単笥の奥にしまわれ、二度とかけられることがないが、これを常時見られるようにと作られた「花嫁のれん館」は、平成28年春に開館し、常設展示室では明治から平成までの花嫁のれんを見ることができる。

11:40~12:00

### ③ 昆布海産物處 しら井(七尾市)



北前船の寄港地として栄えた七尾で創業80余年を迎える昆布屋。昆布の商品開発・販売にとどまらず、店の語り部の女将は、能登の多種多様な海藻を「海藻押し葉」として展示し、海藻が海において果たす役割の大切さについて語る。昆布をはじめ、海藻を通じて能登の里海に触れながら学ぶことができる。

12:38~13:31

### ④ のと鉄道観光列車「のと里山里海号」(七尾市~穴水町)【昼食】



アテンダントの案内とともに、車窓からじっくりと能登の里山里海の景色を楽しむことができる観光列車。車内各所に配置される、能登に息づく伝統工芸品も見どころ。和倉温泉の寿司の名店「能登すしの庄 信寿し」が手掛ける、のと里山里海号限定の寿司弁当のお食事を楽しみながら、ゆったりとした時間を過ごすことができる。

13:50~15:00

### ⑤ ボラ待ちやぐら(穴水町)



穴水町は、年中波が静かな内海に面しており、ボラ網漁が古くから行われてきた。ボラ網漁は、ボラの回遊路に網を仕掛け、海上に設置した櫓の上からボラの群れを見張り、網に入るのを見はからって網口をたぐり上げて獲るのんびりとした漁である。最盛期には約40基の櫓で漁が行われていたが、1996年に一度途絶え、地元住民らが2013年に復活させた。

15:30~15:50

### のと里山空港 着

※金沢駅・小松空港までご乗車の方は、のと里山空港でバスをお乗り換え頂く可能性がございますのであらかじめご了承ください。

18:00頃

### 金沢駅 着

19:00頃

### 小松空港 着

●天候により、行程を変更する場合があります。

## 視察施設連絡先

### 能登上布会館

〒929-1604 石川県鹿島郡中能登町  
能登部下134部1番地

TEL : 0767-72-2233

### はくい農業協同組合営農部農業振興課 (のと里山農業塾)

〒925-8588 石川県羽咋市太田町と105番地

TEL : 0767-26-3220

### 四季の御料理 まつお

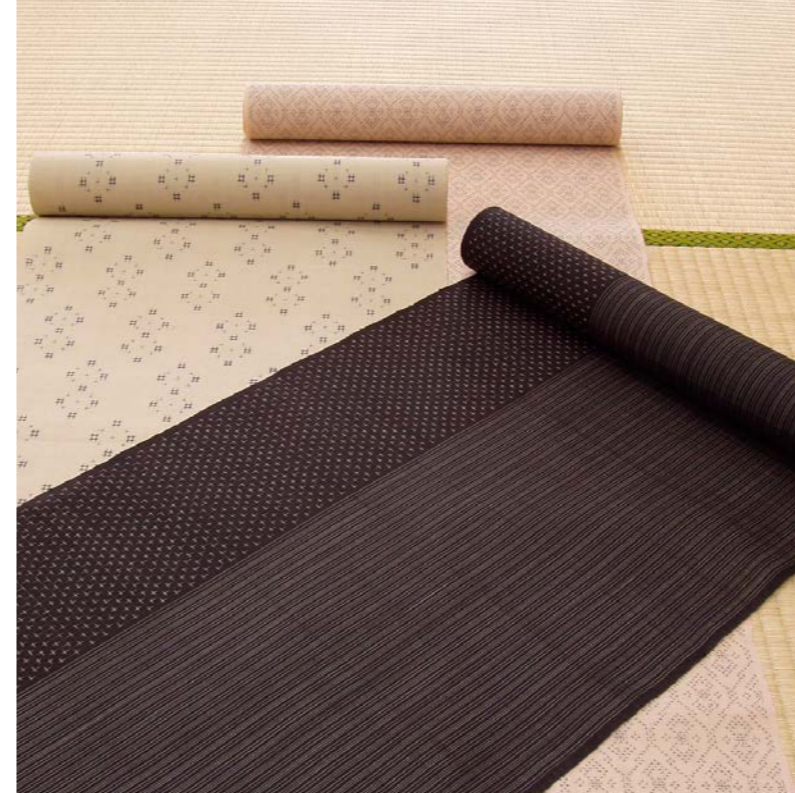
〒925-0033 石川県羽咋市川原町テ71-4

TEL : 0767-22-5252

### 宝達葛会館

〒929-1301 石川県羽咋郡宝達志水町宝達口7

TEL : 0767-29-8240



フィールドエクスカージョン 4

# サステイナブルな農業と 能登の伝統文化

(中能登町、羽咋市、宝達志水町)

2016年10月29日(土)

一般栽培に比べて収量が低い生産法であるにも関わらず、近年作付け面積を伸ばし新規参入者を呼び込んでいる羽咋の自然栽培。その地域を挙げた取り組みに迫る。また、能登に古くから伝わる2つの伝統文化を見て、触れて、体験する。



## 第1回 アジア生物文化多様性国際会議

### 1st Asian Conference on Biocultural Diversity

第1回アジア生物文化多様性国際会議開催委員会事務局

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 (石川県企画振興部企画課内)

TEL : 076-225-1324 FAX : 076-225-1315

Email : bcd-2016@pref.ishikawa.lg.jp

8:50

## あえの風 出発

9:20~10:20

### ① 能登<sup>じょうぶ</sup>上布会館 (中能登町)



能登上布は麻糸を用いた手織りの織物で、細かい<sup>かさり</sup>縞模様が特徴。今から約2,000年前に崇神天皇の皇女が機織りを伝えたことが始まりといわれ、その後、昭和の初期には麻織物の生産高で全国一を誇るほど発展したが、現在、羽咋地方の織元1軒で織られるのみとなった。能登上布会館は、この能登上布の技術の保存・継承を目的に、平成8年に開館した。能登上布は石川県の無形文化財に指定されている。

10:40~11:40

### ② のと里山農業塾 (羽咋市)



農薬、肥料、除草剤を一切使用せずに作物を育てる自然栽培は、微生物や昆虫をはじめ、小動物たちとの共存共栄を図り、自然の生態系を生かした環境に優しい農業。未来の農業のあり方を模索する中で、羽咋市とJAはくいが連携して、羽咋市を自然栽培農業の聖地とすることを目指し、自然栽培の発展・推進に取り組んでいる。

11:50~12:50

### ③ 四季の御料理 まつお (羽咋市)【昼食】



能登の旬の地物にこだわった会席料理が自慢。味わいが豊かで盛付けも繊細で美しい御料理を落ち着いた店内でゆったりと味わうことができる。

13:20~14:20

### ④ 宝達<sup>ほうだつくず</sup>葛会館 (宝達志水町)



宝達くずは、当時金鉱山だった宝達山で過酷な採掘作業を行う人たちの漢方薬として作られ始めたのが起源で、約450年の歴史がある。明治時代には、当時、皇太子であった大正天皇に宝達くずを献上した実績を残すほどに発展したが、現在生産者は6名。昔ながらの伝統技術を守ろうと平成10年に町が「宝達葛会館」を建設し、会館内で生産者らがくずの生産をしている。

14:35~14:45

### ⑤ 千里浜なぎさドライブウェイ (宝達志水町~羽咋市)



日本で唯一、車で砂浜を走れる海岸(全長約8km)。千里浜の砂はひとつひとつの粒が小さく、また大きさが揃っていて、角ばった形をしているという特徴がある。このため、水分が混ざると砂浜が固く絞まり、普通の道路のように車や自転車などで走行できる。天然のドライブウェイである。

※天候不良の場合は通行できないことがあります。

15:40~15:50

### のと里山空港 着

※金沢駅・小松空港までご乗車の方は、のと里山空港でバスをお乗り換え頂く可能性がございますのであらかじめご了承ください。

18:00頃

### 金沢駅 着

19:00頃

### 小松空港 着

●天候により、行程を変更する場合があります。



## 視察施設連絡先

### 石川県金沢城・兼六園管理事務所

〒920-0937 石川県金沢市丸の内1番1号  
TEL : 076-234-3800

### 兼六園 三芳庵

〒920-0936 石川県金沢市兼六町1番11号  
TEL : 076-221-0127

### NPO法人白山しらみね自然学校 (白峰地区案内)

〒920-2501 石川県白山市白峰口131  
江戸期の古民家「与平」内  
TEL : 076-259-2191

### 石川県立白山ろく民俗資料館

〒920-2501 石川県白山市白峰リ30  
TEL : 076-259-2665

### あら与大橋店

〒929-0235 石川県白山市美川永代町甲41-1  
TEL : 076-278-2235



## 第1回 アジア生物文化多様性国際会議

### 1st Asian Conference on Biocultural Diversity

第1回アジア生物文化多様性国際会議開催委員会事務局  
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 (石川県企画振興部企画課内)  
TEL : 076-225-1324 FAX : 076-225-1315  
Email : bcd-2016@pref.ishikawa.lg.jp



フィールドエクスカージョン 5

# 白山ユネスコエコパークと 発酵食文化

(金沢市、白山市、羽咋市、宝達志水町)

2016年10月29日(土)

白山ユネスコエコパークにおける生物文化多様性保全と地域活性化にむけた取り組みを、重要伝統的建造物群保存地区に選定された美しい街並みを散策しながら学ぶ。さらに、自然の菌を利用した伝統的な発酵食の中でも「奇跡の食品」と呼ばれるふぐの子(卵巣)糠漬の秘密に迫る。



8:50

## あえの風 出発

9:30~9:40

### ① 千里浜なぎさドライブウェイ(羽咋市~宝達志水町)



日本で唯一、車で砂浜を走れる海岸(全長約8km)。千里浜の砂はひとつひとつの粒が小さく、また大きさが揃っていて、角ばった形をしているという特徴がある。このため、水分が混ざると砂浜が固く絞まり、普通の道路のように車や自転車などで走行できる。天然のドライブウェイである。

※天候不良の場合は通行できないことがあります。

10:30~12:00

### ② 兼六園(金沢市)【昼食】



兼六園は日本三名園の一つ。江戸時代の代表的な大名庭園として、加賀歴代藩主により、長い歳月をかけて形づくられてきた兼六園は、四季折々の自然と築庭の妙が凝縮されており、多くの県民や世界各国の観光客に親しまれている。昼食は、兼六園が一般開放された翌年の明治8年から創業する、園内の三芳庵で郷土料理を味わう。

13:30~14:30

### ③ 白峰地区(白山市)



日本三名山、白山の麓に位置する白峰には江戸から明治時代に建てられた大壁づくりの家屋が密集し集落を形成しており、その独特の街並みが国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。白山ユネスコエコパークのエリアでもあり、白峰地区の多様な自然と文化が息づく街並みをガイドとともに散策する。

14:40~15:30

### ④ 白山ろく民俗資料館(白山市)



白山ろくは、白山信仰や特有の山村文化を継承している地域である。白山ろく民俗資料館は、その自然環境のなかで生み出された、歴史・考古・民俗・信仰などの文化遺産の展示を目的として昭和54年に開館した。館内には、昔の家屋をそのまま移築し、当時の道具類も展示しており、自然の理にかなった昔の暮らしぶりを学ぶことができる。

16:40~17:30

### ⑤ ふぐ糠漬粕漬製造本舗 あら与(白山市)



「ふぐの卵巣糠漬け」は、毒のあるふぐの卵巣を塩と糠と麹に漬けて、2年以上熟成させた江戸時代から伝わる保存食で、現在、製造しているのは全国で石川県内の3地区しかない。自然の素材と伝統の製法にこだわり、今なおその独自の製造方法を承継することで、「奇跡の珍味」を今に伝え続けている。

18:00頃

### 小松空港 着

19:00頃

### 金沢駅 着

## 視察施設連絡先

### 石川県金沢城・兼六園管理事務所

〒920-0937 石川県金沢市丸の内1番1号

TEL : 076-234-3800

### 兼六園 三芳庵

〒920-0936 金沢市兼六町1番11号

TEL : 076-221-0127

### いしかわ動物園

〒923-1222 石川県能美市徳山町600番地

TEL : 0761-51-8500

### goes (CRAFT WOKS ER)

〒920-2305 石川県白山市河内町江津己77番1

TEL : 076-272-2112



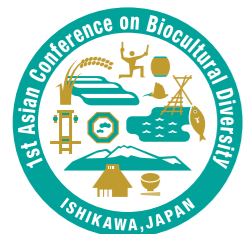
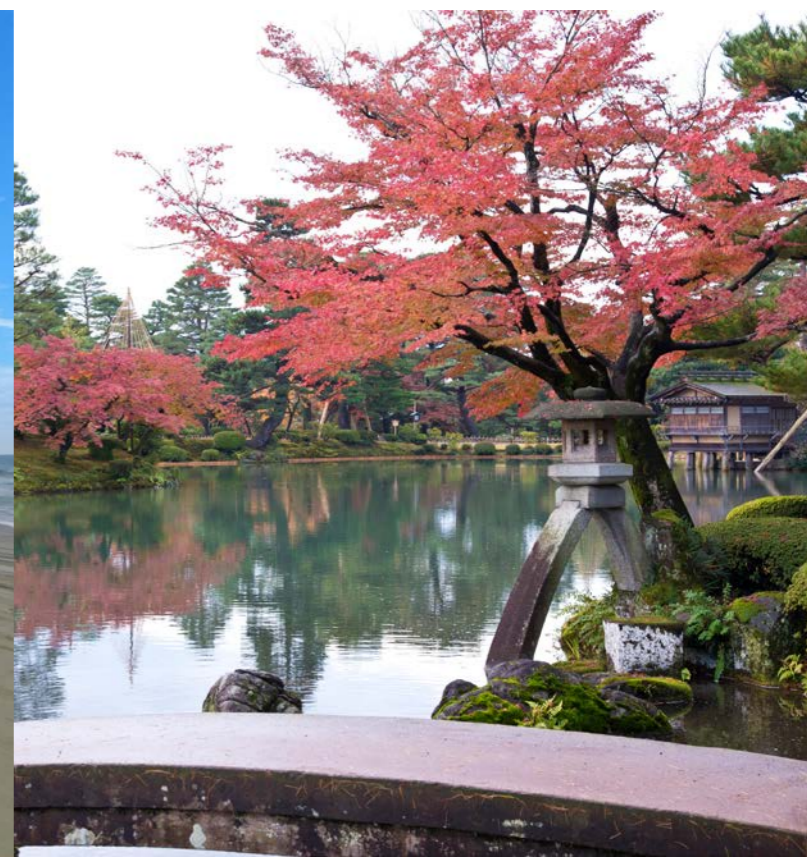
フィールドエクスカージョン 6

## トキの保護と 白山ろくのジビエ振興

(金沢市、白山市、能美市、羽咋市、宝達志水町)

2016年10月29日(土)

里山のシンボル「トキ」保護の取り組みを、トキの分散飼育のライブ映像の見学とともに紹介する。  
また、近年里山の環境の変化とともに、猪やクマなどの野生動物による農作物や森林の被害が増加する中、人と野生動物の共生をめざしたジビエ振興の取り組みに迫る。



## 第1回 アジア生物文化多様性国際会議

### 1st Asian Conference on Biocultural Diversity

第1回アジア生物文化多様性国際会議開催委員会事務局

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地 (石川県企画振興部企画課内)

TEL : 076-225-1324 FAX : 076-225-1315

Email : bcd-2016@pref.ishikawa.lg.jp

8:50

## あえの風 出発

9:30~9:40

### ① 千里浜なぎさドライブウェイ(羽咋市~宝達志水町)



日本で唯一、車で砂浜を走れる海岸(全長約8km)。千里浜の砂はひとつひとつの粒が小さく、また大きさが揃っていて、角ばった形をしているという特徴がある。このため、水分が混ざると砂浜が固く絞まり、普通の道路のように車や自転車などで走行できる。天然のドライブウェイである。

※天候不良の場合は通行できないことがあります。

10:30~12:00

### ② 兼六園(金沢市)【昼食】



兼六園は日本三名園の一つ。江戸時代の代表的な大名庭園として、加賀歴代藩主により、長い歳月をかけて形づくられてきた兼六園は、四季折々の自然と築庭の妙が凝縮されており、多くの県民や世界各国の観光客に親しまれている。昼食は、兼六園が一般開放された翌年の明治8年から創業する、園内の三芳庵で郷土料理を味わう。

12:50~14:00

### ③ いしかわ動物園(能美市)



本州最後の生息地であり、トキに大変ゆかりのある本県では、いしかわ動物園において、トキの分散飼育に取り組んでいる。動物園では、トキの保護増殖に努めるだけではなく、一度は野生で絶滅してしまったトキを通して、人と自然との共生について理解を深めるため、トキの生態や絶滅と復活の歴史をパネルや映像で展示しているほか、トキの一般公開に向け準備を進めている。

14:40~15:40

### ④ CRAFT WORKS ER(白山市)



猪などの野生動物の皮製品等を扱うレザークラフトショップ。猟師でもある店主夫婦が、自ら仕留めた猪などをレザー商品として加工・販売するほか、ジビエ料理としても提供し、自然の恵みを無駄なく活用する。白山ろく地域の鳥獣被害を背景に、女性や若者を対象に狩猟やジビエを身近に感じてもらえるよう様々な教室も開催している。

16:40頃

### 小松空港 着

17:40頃

### 金沢駅 着